

2022年6月27日

各位

株式会社 もみじ銀行

さくら建築設計株式会社の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	さくら建築設計株式会社
所在地	広島県広島市東区牛田早稲田1-22-13
代表者	正木 繁康
業種	建築士事務所
URL	http://www.sakura-arch.co.jp

※さくら建築設計株式会社の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



さくら建築設計株式会社 SDGs宣言

弊社は、「先を見据え、変化することを拒まず、創造することを基本と考え、使う人・住む人・地域社会に貢献できる設計を実現する」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年5月17日

さくら建築設計株式会社

代表取締役 正木 繁康



重点項目(ターゲット2030)

安心安全なくらしの実現

これまでに培った経験やノウハウを活かし、クオリティの高い建築サービスを提供します。長く、快適に使用できる建物の設計を通じ、みなさまの安心・安全な暮らしの実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

建築に関わるトータルサポート体制の確立
豊富な実務経験を持つ、建築士や技術者による設計
綿密な打ち合わせや調査による最適な提案の実施



環境に配慮した事業活動

環境に配慮した建物の設計や建物のリノベーションを通じて、社会における環境負荷の低減に貢献します。また社内での廃棄物の削減や節電・節水にも努め、環境に配慮した事業活動を行ってまいります。

【主な取り組み】

環境に配慮した建物の設計、建物のリノベーション
ペーパーレス化の推進
電力使用量・水使用量の削減



風通しのよい職場づくり

社員が自由闊達に意見を発信できる、風通しの良い職場づくりに努めます。また社員とその家族との生活を大切に考え、ワークライフバランスの実現にも取り組んでまいります。

【主な取り組み】

経営者と社員の定期的な面談の実施、柔軟な勤務体系、長時間労働の是正、休暇取得の推進、ハラスメント対応、資格取得支援



ガバナンスの向上

社員のコンプライアンス意識の醸成とともに、公正性・透明性の確保に努めます。更なるガバナンス体制の強化に取り組み、みなさまから信頼され続ける企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

法令遵守の徹底
公正な取引の遵守の徹底
株主総会や取締役会の適正な運営



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。